

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●泉谷楓真騎手がJRA通算100勝を達成

7月5日(土)の2回小倉3日・第9レースとして行われたロイヤルバンスポーツクラブ賞ではミュージシャンが1着となり、同馬に騎乗した泉谷楓真騎手(栗東・フリー)は、現役88人目となるJRA通算100勝(2063戦目)を達成しました。

●第15回ジョッキーズの関西地区・沖縄地区代表決定

6月29日(日)、兵庫県三木市の三木ホースランドパークで全国ポニー競馬選手権「第15回ジョッキーズの関西地区代表選考会」が実施され、西村虹来瑠さん(小学6年生)が同地区代表に決定しました。また同日、沖縄県北中城村の中城公園では沖縄地区代表選考会が実施され、金城唯さん(中学1年生)が同地区代表となりました。本年のジョッキーズ決勝大会は10月12日(日)に東京競馬場で行われる予定で、全国7か所の地区代表決定戦・選考会で選出された8名(関東地区は2名/その他の地区は1名)が出場することとなっています。

●重賞ウイナー3頭の競走馬登録抹消

2025年阪神スプリングジャンプ(J・GⅡ)の勝ち馬ヴェイルネビュラ(騊7歳/美浦・大竹正博厩舎/JRA通算23戦5勝)、2023年夕刊フジ賞オーシャンS(GⅢ)などの勝ち馬ヴェントヴォーチェ(牡8歳/栗東・牧浦充徳厩舎/JRA通算18戦7勝)、2023年フラワーC(GⅢ)の勝ち馬エミュー(牝5歳/美浦・和田正一郎厩舎/JRA通算18戦3勝)は、4月26日(土)までに競走馬登録を抹消されました。エミューは北海道新冠町のノースヒルズで繁殖馬となり、ヴェイルネビュラとヴェントヴォーチェは乗馬となる予定ですが繋養先は未定です。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●スパーキングレディーCはJRA出身のフェブランシェ(大井)

スパーキングレディーC(JpnⅢ、7月9日、川崎、1,600m)は、2番手から向正面半ばで先頭に立った2番人気の大井所属馬フェブランシェ(吉原寛人騎手=金沢、牝5歳、父リアルスティール)が、JRA所属馬では最低の5番人気だったライオットガールに1馬身半差を付けてダートグレード競走初制覇。1番人気のテンカジョウは3着、3番人気のアンモシエラは5着、ネバーモアは6着に敗れています。

●無敗馬オケマルが兵庫優勝で兵庫二冠達成【各地の主要3歳重賞】

兵庫優勝(6月26日、園田、1,870m)は、3番手から2周目3コーナー手前で抜け出したオケマル(牡、父ニューイヤーズデイ)が後続を8馬身引き離し、単勝元返しの支持に応じてデビュー以来の連勝を7に伸ばし、菊水賞に続く兵庫二冠を達成。フロイラインC(6月26日、門別、1,700m、牝馬)は、これが川崎一時移籍からの帰郷戦だった単勝1.5倍で断然人気のゼロアワー(父ステッペンウルフ)が2着馬に2秒1の大差を付けて逃げ切り、4度目の重賞制覇。加賀友禅賞(6月29日、金沢、1,400m、牝馬)は、3番手から3、4コーナー中間で先頭に立った単勝1.9倍で1番人気のショウガマッタナシ(父ナムラタイタン)が一杯に逃げ込みました。佐賀ユースC(6月29日、佐賀、1,400m)は、3～4番手を進んだ2番人気のJRA(6戦1勝)からの移籍馬ニシノリンダ(牝、父マクフィ)が、直線に入って間もなく逃げ馬を交わして4馬身差の楽勝を収めています。

★海外競馬ニュース 文・秋山響★

●G1エクリプスS～ドラクロワがG1初制覇

現地7月5日にイギリスのサンダウン競馬場で行われたG1エクリプスS(3歳上、芝1,990m)は最後の直線で進路がなく、残り200mでも先頭のG1プリンスオブウェールズS勝ち馬オンブズマンから4、5馬身差の最後方(6頭立て)にいたドラクロワ(牡3歳)がそこから出色の末脚を披露して優勝しました。クビ差の2着にオンブズマン。さらに1馬身3/4差の3着に今年のG1英2000ギニー馬ルーリングコート。勝ったドラクロワは父が2022年の英愛首位種牡馬ドバウイ、母がブリーダーズCマイルやクイーンアンSなどG1を6勝したテピン、半姉に昨年のG1ロワイヤリウム賞の勝ち馬グレイトフルがいる良血。昨年10月のG3オータムS(芝1,600m)で重賞初制覇。今年は3月のG3バリーサックスSと5月のG3愛ダービートライアルS(ともに芝2,000m)を連勝しましたが、続く前走のG1英ダービーは9着に終わっていました。R.ムーア騎手とA.オブライエン調教師はバディントン、シティオブトロイに続くこのレース3連覇です。

●G1独ダービー～N.バルトロメイ騎手が女性騎手初の優勝

7月6日にドイツのハンブルク競馬場で行われたG1独ダービー(3歳牡牝、芝2,400m)はホッホケーニッヒ(3歳牡、父ボリッシュヴルカーノ)が差し切り勝ち。今年6月にアマチュアからプロ騎手に転向したばかりのN.バルトロメイ騎手は女性騎手として初の独ダービー制覇を成し遂げました。なお、管理するY.アルメンレーダー調教師も女性です。